

公益社団法人日本表面真空学会
2020年 通常総会

目 次

議 案

1. 2019年度事業報告書の承認に関する件
 <資料1-1、1-2、1-3>
2. 2019年度決算の承認に関する件
 <資料2-1、2-2>
3. 栄誉会員の議決に関する件
 <資料3>
4. 2020年度役員を選任に関する件
 <資料4>

報告事項

1. 2020年度事業計画書に関する件
 <報告1>
2. 2020年度正味財産増減計算予算書に関する件
 <報告2>

2020年5月23日(土)
WEB会議

2019年度 事業報告書 (2019年4月～2020年3月)

1. 研究成果の検討・交流を目的とした学術講演会、研究会等の開催 (第1号事業)

1-1 通常総会

2019年5月18日、場所；武田先端知ビル 東京大学武田ホール

- *特別講演会 「KAGRA と重力波天文学」 梶田隆章先生 (東京大学宇宙線研究所)
- *名誉会員 (名誉会員・功労会員) の推薦
- *学会賞、真空の匠、功績賞の表彰
- *フェロー 認定
- *講演奨励賞 (若手研究者部門、新進研究者部門、スチューデント部門) の表彰

1-2 2019年日本表面真空学会学術講演会

2019年10月28日～30日、つくば国際会議場

- *基調講演・招待講演・シンポジウム講演・研究部会セッション講演・一般講演 (口頭およびポスター)
- *5か国国際シンポジウム (依頼講演7件)
- *受賞記念講演 (学会賞・論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・産業賞)
- *講演奨励賞 (若手研究者部門・新進研究者部門・スチューデント部門) の選考
- *論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・産業賞の表彰
- *演題登録システム業務契約
- *託児所の設置

1-3 支部研究会等

(関西支部主催)

*2019年度関西支部総会

2019年4月3日、場所；大阪府立大学 I-site なんば、参加人数：77名 (うち議決権行使36名)

特別講演会「KAGRA 干涉計・建設から運転へ」 齊藤芳男先生 (東京大学宇宙線研究所)、参加者：37名

*日本表面真空学会関西支部合同セミナー2019「GaN系半導体デバイスの最近の話題」

2019年7月5日、場所；大阪大学中之島センター佐治敬三メモリアルホール、参加人数：55名 (うち講師4名)

*第11回「役に立つ真空技術入門講座」

2019年8月22日～23日、場所；大阪電気通信大学 駅前キャンパス、参加者：43名

*秋季合同講演会 (日本真空工業会関西支部との合同開催)

2019年9月25日、場所；アートホテル大阪ベイトワー、参加者：57名

*実用表面分析セミナー2019

2019年11月18日、場所：神戸大学百年記念館六甲ホール、参加人数：172名

出展企業と団体：22社 (うち口頭発表+ポスター展示18社、ポスター展示のみ2社)

*表面科学技術研究会2020 (表面技術協会関西支部との合同開催)「トライボロジー最前線 -ナノトライボロジーその場計測-」

2020年1月17日、場所：大阪産業技術研究所 森ノ宮センター、参加人数：87名

(中部支部主催)

*平成30年度中部支部総会・講演会

2019年4月27日、場所；名古屋工業大学2号館2階、講演件数；3件、参加人数；28名

*真空技術超入門講座

開催日；2019年4月～10月、場所；中部大学、名古屋工業大学、三重大学、静岡大学、豊橋技術科学大学、名古屋大学

参加人数：中部大 (37名)、名工大 (90名)、三重大 (59名)、静大 (41名)、豊橋技科大 (15名)、名大 (15名)

*中部支部研究会「ナノ結晶成長・評価・応用の研究最前線」

2019年11月23日、場所；静岡大学浜松キャンパス、講演件数；4件、参加人数；30名予定

*第19回中部支部学術講演会「若手講演会」

2019年12月21日、場所；名古屋大学 VBL3F ベンチャーホール、

招待講演；1件、一般講演；20件、参加人数；40名予定

*2019年度中部支部シンポジウム「環境発電と再生可能エネルギーの最近の研究開発動向」

2020年2月8日、場所；名古屋工業大学2号館、講演件数；4件、参加人数；40名予定

(関東支部主催)

*関東支部総会・第4回関東支部講演大会

2019年4月13日、場所；東京理科大学 葛飾キャンパス、参加者数；104名

*第1回支部役員会

2019年5月18日、場所；東京大学 浅野キャンパス

*実用顕微評価技術セミナー（本部産学連携委員会と共催）および第2回支部役員会

2019年6月13日、東京大学 小柴ホール、参加者数；92名（会員44名、企業30名、非会員18名）

*第3回支部役員会

2019年8月7日、場所；日本表面真空学会 事務局

*東日本合同セミナー「放射光を利用した次世代の表面研究」

（東北・北海道支部と合同開催、第11回関東支部セミナー）および第4回支部役員会

2019年11月16日、東京大学 化学本館5階講堂、参加人数；77名（講師9名、企業展示13（会員7、非会員6）、一般13名、会員(含担当委員)25名、学生17名)

*第12回関東支部セミナー「プラズマが誘起する界面反応と表面科学（公募）」および第5回支部役員会

2020年1月21日、場所；物質・材料研究機構 研究本館

(東北・北海道支部主催)

*東北・北海道支部総会

2019年4月16日、場所；東北大学・北海道大学・秋田大学・弘前大学の4か所をテレビ会議で結んで実施
委任状27通、参加8人で35人、定足数7名なので成立

*東北・北海道支部 関東支部合同セミナー（共催）「放射光を利用した次世代の表面研究」

2019年11月16日（土）9:25～19:00 場所；東京大学理学部化学本館5階講堂

参加者；講演会77名、交流会52名、企業展示8社

*2019年度支部講演大会（支部役員会併設）

2020年3月4-5日 場所；弘前大学理工学部1号館

(九州支部主催)

*九州支部総会

2019年4月13日、福岡工業大学FIT ホール、出席者：19名、議決権行使：18名

*九州支部特別講演会「原子分解能ホログラフィーで初めて見えた活性サイト原子周りの立体原子配列」

2019年4月13日、福岡工業大学FIT ホール、講師；大門寛先生、出席者；27名

*九州支部学術講演会（九州表面・真空研究会2019）「新奇な薄膜・表面現象とその応用の最前線」

2019年6月1日、場所；福岡大学七隈キャンパス、参加者；50名、招待講演；2名、

一般講演19件（うち学生講演奨励賞に応募15件、受賞5件）

*九州支部セミナー（日本XAFS研究会と共催）

2019年8月30日～9月1日、佐賀県唐津市、参加者；31名

1-4 国際事業

*第15回スパッタリングおよびプラズマプロセス国際シンポジウム（ISSP2019）の実施

2019年6月11日～14日、場所；金沢工業大学

招待講演11件、一般講演73件、会議参加者173名（うち外国人12ヶ国47名）

*5学会国際シンポジウム(International Joint Symposium(AVS, CVS, KVS, TVS, JVSS))

“Application of synchrotron radiation for the analyses of surface/interface”の実施

2019年10月29日（2019年学術講演会中）、場所；つくば国際会議場、招待講演7件

*The 4th Asia-Pacific Symposium on Solid Surface (APSSS-4) 準備

2020年9月13日～17日、場所；ホテル沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ

*第9回表面科学に関する国際シンポジウム（ISSS-9）準備

2020年11月15日～19日、場所；サンポート高松（サンポートホール高松&かわわ国際会議場）

*第22回真空国際会議（IVC-22）準備

2022年9月11日～16日、場所；札幌コンベンションセンター

1-5 ダイバーシティ

*2019年日本表面真空学会学術講演会における第2回ダイバーシティシンポジウム

～つくばの女性研究者と考える未来のサイエンス～

2019年10月29日(2019年学術講演会中)、場所;つくば国際会議場、講演9件

*2019年日本表面真空学会学術講演会における託児サービスの開設

*女性研究者表彰規程の整備

1-6 研究部会

(ソフトナノテクノロジー研究部会)

*2019年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「表面・界面における生体分子・細胞の創成と精密制御」

2019年10月30日、場所;つくば国際会議場、依頼講演;4件

*国内会議への協賛

会合名;2019年度電子デバイス研究会 (ED研究会)

主催団体;電気情報通信学会

2019年4月18日、場所;東北大学電気通信研究所

*国際会議への協賛

会合名;第11回ナノ構造とナノエレクトロニクスに関する国際ワークショップ

(11th International Workshop on Nanostructures & Nanoelectronics)

主催団体;東北大学電気通信研究所

2020年3月5日~6日、場所;東北大学電気通信研究所

(電極表面科学研究部会)

*電極表面部会拡大幹事会

2019年10月28日、場所;つくば国際会議場

*2019年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「光や量子線を用いた電極表面科学の進展」

2019年10月28日、場所;つくば国際会議場、依頼講演;3件、一般講演;6件

(放射光表面科学研究部会)

*2019年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「放射光を利用したオペランド表面界面観測の最先端:構造から機能・反応へ」

2019年10月28日、場所;つくば国際会議場、依頼講演;5件

*放射光表面科学研究部会・プローブ顕微鏡研究部会・Spring-8 共同体顕微ナノ材料科学研究会 合同シンポジウム

2020年3月4日~5日、場所;金沢大学サテライトプラザ

(表面分析研究部会)

*2019年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「表面分析における定量とは」

2019年10月29日、場所;つくば国際会議場、講演件数;8件(依頼3件、一般5件)

*アドホック研究会(ナノテクノロジープラットフォームと共催)「過去・現在の上に築く表面分析の「定量」

2020年1月24日、場所;東京理科大学

(摩擦の科学研究部会)

*第5回電通大-理科大合同研究会

2020年3月上旬、場所;電気通信大学

*2019年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「微小エネルギーの観測と制御」

2019年10月29日、場所;つくば国際会議場、依頼講演;5件、聴講者;50名程度

*合同研究会で優秀なポスター発表をした若手研究者を表彰し、若手研究者の育成に貢献

(データ駆動表面科学研究部会)

*2019年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「複雑系におけるマテリアルズインフォマティクス」

2019年10月28日、場所;つくば国際会議場、依頼講演;6件

*共催

・表面科学セミナー2019(実践編)「実践! マテリアルインフォマティクス 実際の作業を通して身につける材料データ科学」

2019年11月6日~7日、場所;大阪大学 豊中キャンパス

・表面科学セミナー2019(実践編)「実践! マテリアルインフォマティクス 実際の作業を通して身につける材料データ科学」

2020年1月22日~23日、場所;東京理科大学 森戸記念館

・理科大MI懇談会

(プローブ顕微鏡研究部会)

*2019年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「局所分光とバイオ計測」

2019年10月28日、場所：つくば国際会議場、依頼講演5件

*Spring-8 ユーザー協同体顕微ナノ材料科学研究会・日本表面真空学会放射光表面科学研究部会・日本表面真空学会プローブ顕微鏡研究部会 合同シンポジウム

2020年3月4日～5日、場所：金沢大学サテライトプラザ
(スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会)

*第162回定例研究会「酸化バナジウム薄膜の作成とその応用」

2019年9月13日、場所；岡山大学理学部、参加者；25名

*第163回定例研究会・第16回技術交流会

2019年12月9日、場所；機械振興会館研修-2、参加者；32名

*第164回定例研究会

2020年3月頃、場所；未定

*2019年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「安心・安全な生活を支えるスパッタ成膜技術」

2019年10月30日、場所；つくば国際会議場

*スパッタリング勉強会「我々は直流マグネトロン放電をほんとうに理解しているのか？」

2019年11月14日、場所；金沢工業大学東京事務所、参加者；19名

*スパッタリング技術講習会「スパッタリング薄膜の構造と物性 -スパッタリング法の非平衡、堆積された薄膜の構造、物性、薄膜応力と付着-」

2019年11月27日、場所；機械振興会館、参加者；24名

*SP 部会賞の公募と審査 1件の推薦があり、審議中

(真空技術研究部会)

*研究例会「電子ビーム技術の新展開」

2019年6月25日、場所；東北大学多元物質科学研究所、参加者；28名

*研究例会「真空機器を腐食や汚染などのダメージから守るための技術」

2019年9月3日、場所；機械振興会館、参加者；44名

*2019年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション「多様な気体の流れの構造とその応用」

2019年10月30日、場所；つくば国際会議場、

*研究例会「ペロブスカイト太陽電池と真空・表面」

2020年1月29日、場所；機械振興会館、参加者；27名

(若手研究部会)

*第2回日本表面真空学会若手部会研究会

2019年10月31日、場所；物質・材料研究機構、参加者；27名、講演件数；5件

2. 教育・育成を目的とした講習会、セミナー等の開催 (第2号事業)

2-1 基礎講座

*第7回営業職・文系にも役立つ真空技術講座

2019年4月19日、場所；高エネルギー加速器研究機構、参加者；45名

*第55回真空技術基礎講習会

2019年5月21日～24日、場所；大阪産業技術研究所、参加者；60名

*第67回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」

2019年6月25日～27日、場所；東京理科大学神楽坂キャンパス、参加者；55名

*表面分析実践講座2019「実践！最新走査電子顕微鏡実習」

2019年8月9日、場所；日本電子株式会社開発館、参加者；19名

*出張真空技術講座 (1回)

2019年4月15日、場所；近畿地区Y社、参加者；10名

*第59回真空夏季大学

2019年8月27日～30日、場所；つま恋リゾート彩の郷、参加者；97名

*真空夏季大学応用技術講座 (4講座)

2019年8月30日、場所；つま恋リゾート彩の郷、参加者；65名

*薄膜の基本技術講座 (6回)

2019年9月4日～6日、場所；パシフィコ横浜 (真空展併設)、参加者；84名

*第8回営業職・文系にも役立つ真空技術講座

- 2019年9月25日、場所；機械振興会館、参加者；10名
- *第10回社会人のための表面科学ベーシック講座
2019年10月3日～4日、場所；東京理科大学森戸記念館、参加者；19名
- *第5回真空技術演習講座
2019年10月9日、場所；機械振興会館、参加者；9名
- *第68回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」
2019年10月17日～18日、場所；大阪大学豊中キャンパス、参加者；38名

2-2 セミナー

- *実用顕微評価技術セミナー2019（関東支部主催）
2019年6月13日、場所；東京大学小柴ホール、参加者；92名
- *表面科学セミナー2019「実践！ マテリアルズインフォマティクス 実際の作業を通して身につける材料データ科学」
2019年11月6日～7日、場所；大阪大学豊中キャンパス、参加者；9名
- *学術講演会スクールコース
2019年10月28日、場所；つくば国際会議場（学術講演会併設）、参加者；11名
- *表面科学セミナー2020「実践！ マテリアルズインフォマティクス 実際の作業を通して身につける材料データ科学」
2020年1月22日～23日、場所；東京理科大学森戸記念館、参加者；未定

2-3 市民講座

- *小学生、中学生向け真空実験講座（1回）
2019年8月24日～25日、場所；工学院大学八王子キャンパス
- *中部支部市民講座「ヘアケアと化粧品と科学」
2019年7月6日、場所；愛知工業大学本山キャンパス、講演件数；4件、参加人数；47名
- *第21回関西支部市民講座「スポーツを支える科学技術」
2019年10月5日、場所；難波市民学習センター講堂、参加人数；25名
- *関東支部市民講座「第2回科学実験ひろば -みずとくうきの運動会-」
2019年11月4日、場所；ラゾーナ川崎および東芝未来科学館、参加者；5,047名
- *東北・北海道支部市民講座(2019年)「サイエンスカフェ」
2019年7月14日（土） 場所；東北大学川内キャンパス、参加者；約300名、山崎詩朗（東工大）氏による実演
学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ 2019でのブース展示と実演、展示「つくるぞ真空！すごいぞ表面！」

3. 研究成果の公開を目的とした学会誌、学術図書及びデータベース等の刊行（第3号事業）

3-1 会誌「表面と真空」

- *会誌「表面と真空」の刊行 年間12号

3-2 電子ジャーナル「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」

- *ジャーナルVol. 17の発行（2019年1月～12月）、通常論文：25編
- *海外編集委員の着任
- *科研費「令和二年度研究成果公開促進費：国際情報発信強化」の申請
- *J-stage Newsにジャーナル紹介記事が掲載
- *科学技術振興機構主催J-STAGEセミナー「国際動向への対応：オープンアクセス（Plans）」にて招待講演
- *投稿規定等の修正

3-3 出版

- *図説表面分析ハンドブック（担当著者110人、550ページ程度）の出版に向けた作業
査読を終えて朝倉書店が著者に改訂依頼段階（11月17日現在）
出版予定2020年冬
- *「談話室（海外研究体験記）」の出版企画の立ち上げを開始
裳華房が条件付きで出版を承諾。理工系を対象とした留学のコツを含む本とする
裳華房の要望（前半に留学のコツのような書下ろしを追記）について委員会で内容を検討し、過去の著者にアンケート
を取り、集計を終えた段階（11月17日現在）

4. 技術者の資格認定・付与 (第4号事業)

4-1 認証事業

- * 第18回表面科学技術者資格認定試験 (東京会場)
2019年8月8日、場所; 東京理科大学森戸記念館
- * 第19回表面科学技術者資格認定試験 (大阪会場)
2019年11月16日、場所; 島津製作所関西支社マルチホール
- * 第13回真空技術者資格認定、真空主任技術者
2019年9月24日; 書類審査 (学会事務局)
- * 第17回真空技術者資格認定試験、真空技術者1級、2級
2019年11月9日、場所; 機械振興会館 (東京会場)、大阪科学技術センター (大阪会場)

5. 規格・標準の調査、制定と推進 (第5号事業)

- * ISO/TC112 (真空技術) 総会及びWG1、WG2、WG3の現地実行委員会業務、並びに下記会議への日本代表の派遣
2019年5月28日~31日、場所; メルパルク京都 (京都市)
- * 規格標準報告会 (真空展併催行事) (日本真空工業会規格標準委員会と合同)
2019年9月6日、場所; パシフィコ横浜、参加者; 51名
- * 個別ISO及びJISに関わるWGの開催 (1回)
2019年8月

6. その他目的を達成するために必要な事業 (第6号事業)

6-1 産業連携

- * 例会
第304回例会、2020年1月24日、場所; 機械振興会館、参加者; 28名
- * 会本学会に関係する企業展示会等を支援
「実用顕微評価技術セミナー2019」(関東支部主催)、2019年6月13日、場所; 東京大学小柴ホール
「2019年度関東支部講演大会」、2019年4月13日、場所; 東京理科大学葛飾キャンパス
- * 真空フォーラム・シンポジウム2019 (真空展併催行事) (日本真空工業会と合同)
2019年9月6日、場所; パシフィコ横浜、参加者; 104名

6-2 広報

- * 情報発信力の向上と旧学会サーバからのコンテンツ統合を目的とした学会Webサイトの基盤整備
- * 電子ジャーナルおよび学会誌の機関リポジトリ向けポリシーを整備し、SCPJの登録内容を更新

6-3 理事会で認められた事業

- * 各種委員会等での検討をもとに理事会で承認した事業
- * 組織・体制の検討

6-4 各種委員会の開催

理事会	6回	2019年4.5.7.9.10月	2020年2月
学術講演会委員会	7回	2019年1.3.4.7月 (実行委員会)、2019年3.4.7月 (プログラム委員会)、電子メール	
国際事業委員会	適宜	電子メール会議	
ダイバーシティ推進委員会	適宜	電子メール会議	
企画委員会	1回	2019年9月、適宜電子メール会議	
教育委員会	7回	2019年4.5.6.9.10.12月	2020年2月
産業連携委員会	2回	2019年6.9月	
広報委員会	1回	2019年5月に電子メール会議	
会誌編集委員会	6回	2019年5.7.9.11月	2020年1.3月
出版委員会	5回	2019年8.12月	2020年2.3 (2回) 月
学会賞等選定委員会	2回	2020年1.3月	
論文賞等選定委員会	2回	2019年5.7月	
e-Journal 編集委員会	適宜	電子メール会議	
認証事業委員会 (表面技術者専門委員会・WG)	7回	2019年7 (2回)、8、10、11 (2回) 月	2020年1月

(真空技術者委員会・試験委員会)	10回	2019年5(2回) .6.7.9(3回) .10.11(2回) 月
規格標準化委員会	5回	2019年4.7.10.12月 2020年2月
関西支部役員会	4回	2019年4.7.11月 2020年1月
中部支部役員会	6回	2019年4.7.10.11.12月 2020年1月
関東支部役員会	5回	2019年5.6.8.11月 2020年1月
東北・北海道支部役員会	2回	2019年4月 2020年3月
九州支部	3回	2019年4.6月 2020年2月

事業報告 別紙1

日本表面真空学会 論文賞

受賞者：Masakazu Ichikawa

所属：Department of Applied Physics and Quantum-Phase Electronics Center, Graduate School of Engineering,
The University of Tokyo

論文：Theory of Localized Plasmons for Metal Nanostructures in Dielectrics
「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」 Vol. 16 (2018) 329-338

日本表面真空学会 会誌賞1

受賞者：今田裕¹、三輪邦之¹、今井みやび^{1,2}、河原祥太^{1,2}、木村謙介^{1,2}、金有洙¹

所属：¹理化学研究所、²東京大学

論文：走査トンネル顕微鏡発光分光法による分子間エネルギー移動の実空間計測 「表面科学」 Vol. 38-9 455-459

日本表面真空学会 会誌賞2

受賞者：白藤 立^{1, 2}

所属：¹大阪市立大学大学院工学研究科電子情報系専攻

²東京理科大学総合研究院ウォーターフロンティアサイエンス & テクノロジー研究センター

論文：液体が関与するプラズマ材料プロセッシング 「表面科学」 Vol. 61-3 119-130

日本表面真空学会 奨励賞

受賞者：Tetsuya MIYAZAWA¹

(Kensuke TOBISHIMA², Hiroo KATO², Masashi KURIHARA³, Shinya OHNO³, Takashi KIKUCHI⁴, Kazuhiko MASE^{1, 4})

所属：¹SOKENDAI, ²Hirosaki University, ³Yokohama National University, ⁴KEK

論文：Non-Evaporable Getter (NEG) Coating Using Titanium and Palladium Vacuum Sublimation
「表面と真空」 Vol. 61-4 227-235

日本表面真空学会 技術賞1

受賞者：Ken Wada¹, Tetsuroh Shirasawa², Izumi Mochizuki³, Masanori Fujinami⁴, Masaki Maekawa¹, Atsuo Kawasuso¹,
Toshio Takahashi⁵, Toshio Hyodo³

所属：¹Takasaki Advanced Radiation Research Institute, Quantum Beam Science Research Directorate, National
Institutes for Quantum and Radiological Science and Technology、

²National Metrology Institute of Japan, National Institute of Advanced Industrial Science and
Technology、

³Institute of Materials Structure Science, High Energy Accelerator Research Organization (KEK)、

⁴Department of Applied Chemistry, Chiba University、⁵Department of Physics, Tokyo Gakugei University

論文：Observation of Low-Energy Positron Diffraction Patterns with a Linac-Based Slow-Positron Beam
「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」 Vol. 16 (2018) 313-319

日本表面真空学会 技術賞2

受賞者：石関圭輔¹・笹岡健二²・小鍋 哲^{1, 3}・相馬聡文⁴・山本貴博^{1, 2, 3, 5}

所属：¹東京理科大学大学院工学研究科 電気工学専攻、

²東京理科大学総合研究院ウォーターフロンティアサイエンス & テクノロジー研究センター、

³東京理科大学総合研究院、⁴神戸大学工学部 電気電子工学科、⁵東京理科大学工学部 教養学科

論文：超ミクロンスケール系に適用可能な 新しい量子輸送シミュレーション手法の開発
「表面と真空」 Vol. 61-6 360-365

日本表面真空学会 産業賞1

受賞社：株式会社旭プレジジョン (法人正会員)

受賞対象：KAGRA 光学部品への表面黒化処理の技術開発

日本表面真空学会 産業賞2

受賞社：株式会社ミラプロ（法人正会員）

受賞対象：KAGRA における大口径長尺超高真空ダクトの製造

日本表面真空学会 学会賞

業績：「日本の超大型実験施設を支える真空科学技術の発展への貢献」

受賞者：齊藤芳男（東京大学）

業績：「動的表面オペランドナノ計測によるナノ構造創製と機能発現」

受賞者：藤田大介（物質・材料研究機構）

業績：「走査プローブ顕微鏡による機能材料表面における化学プロセスの微視的解明」

受賞者：福井賢一（大阪大学）

日本表面真空学会 功績賞

受賞者：間瀬 一彦（高エネルギー加速器研究機構）

玉田 薫（九州大学 先端物質化学研究所）

日本表面真空学会 真空の匠

受賞者：佐藤 弘悦（佐藤真空株式会社）

大岩 烈（シエンタオミクロン株式会社）

日本表面真空学会 フェロー

業績：「バイオ界面制御と微細加工技術を融合した生体機能解析と医療応用」

受賞者：平野愛弓（東北大学）

業績：「先端軟 X 線分光法を用いた新奇単原子層のダイナミクス研究」

受賞者：松田巖（東京大学）

業績：「スパッタ成膜基礎過程の解明と高品質薄膜作成のための技術開発」

受賞者：中野武雄（成蹊大学）

業績：「飛行時間型二次イオン質量分析法におけるデータ解析およびフラグメント化機構に関する研究」

受賞者：青柳里果（成蹊大学）

講演奨励賞（若手研究者部門、新進研究者部門、スチューデント部門）

（若手研究者部門）

山本 英明（東北大学 学際科学フロンティア研究所） 講演番号 1P07Y

「微細加工基板を用いた神経回路ダイナミクスの *in vitro* 制御」

吉澤 俊介（物質・材料研究機構 先端材料解析研究拠点） 講演番号 3Ha03Y

「原子層超伝導体 Si(111)-($\sqrt{7} \times \sqrt{3}$)-In のラッシュバ効果と臨界磁場」

Kaur Manpreet（物質・材料研究機構 国際ナノアークテニクス研究拠点） 講演番号 1P58Y

「Efficient water desalination by using photoexcited TiN nanoheaters in nanoporous anodized aluminum oxide」

（新進研究者部門）

茂木 裕幸（筑波大学 数理物質系） 講演番号 1Da01R

「光励起多探針計測を用いた単層 WSe₂/MoSe₂ 面内ヘテロ構造の光応答評価」
一ノ倉 聖 (東京工業大学 理学院 物理学系) 講演番号 1Hp11R
「Li 照射による単原子層 h-BN の電子バンドシフト」

(スチューデント部門)

飯田 茜 (山形大学大学院 理工学研究科) 講演番号 3Da09S
「脂質膜界面でのアミロイドβ凝集に対する非平衡流動効果」
平尾佳那絵 (電気通信大学 情報理工学域) 講演番号 2P04S
「積層界面異方性を利用したグラフェンのナノスケール超潤滑の制御」
金野 莉央 (東北大学大学院 工学研究科) 講演番号 1Da03S
「PLD 法を用いた傾斜組成 Sr ドープ NaTaO₃ 薄膜の作製」
寺川 成海 (京都大学大学院 理学研究科) 講演番号 3Ha02S
「Si (111) 表面上の In 単原子層金属の一軸性不整合構造と金属絶縁体転移」
野口 亮 (東京大学物性研究所) 講演番号 3Ha04S
「レーザースピ分解 ARPES で調べる Ag/Au (111) の量子井戸閉じ込みによるスピン分裂バンド制御」
渡邊 源大 (東京理科大学大学院 工業化学科) 講演番号 1Ca11S
「高効率なナノカップ状オキシ水酸化鉄水分解反応触媒の開発と活性評価」
山下 祐樹 (山口大学大学院 創成科学研究科) 講演番号 1Fa03S
「新二相ステンレス鋼のガス放出特性の研究」
服部 卓磨 (東京大学物性研究所) 講演番号 3Fa10S
「Cu 基板上の 3 回対称窒化鉄膜」
小澤 孝拓 (東京大学生産技術研究所) 講演番号 1Ha09S
「薄膜 Pd の水素吸蔵による二つの抵抗異常の発現」
馮 凌瑜 (東京大学新領域創成科学研究科) 講演番号 3Fa04S
「原子間力顕微鏡を用いた Ag (111) 上のシリセン T フェーズの構造解析」
長谷川 瞬 (北海道大学 工学院) 講演番号 2P01S
「軽元素置換グラフェン上での Pt クラスターの安定性と ORR 活性」

2019年度会員の動向

	2019/3/31 現在	入退会者数		2020/3/31 現在
		入会	退会	
1) 特別名誉会員	2名	1	0	3名
2) 名誉会員	26名	7	0	33名
3) 功労会員	64名	9	3	70名
4) 個人正会員	1703名	76	123	1656名
5) 法人正会員	113社	3	7	109社
口数	159口	8	7	160口
6) 学生会員	415名	151	167	399名
7) 維持会員	9社	0	0	9社
口数	9口	0	0	9口
8) 賛助会員	52社	1	0	53社
口数	54口	1	0	55口
9) 購読会員	69社	4	5	68社
口数	71口	5	5	71口
合 (1+2+3+4+6)	2210名	244	293	2161名
(4+5)	1816名(社)	79	130	1765名(社)
計 (5+7+8+9)	243社	8	12	239社

入会：復活7名（個正6名、法正1社）含む

入会・退会：正→特名1名、正→名4名、正→功9名、功→名3名、学→個正16名に変更含む

S P部会会員動向

2020年3月31日

会員区分	会費	会員数	2019年4/1- 2020年3/31 入退会
個人会員	3,000円	28名	入会3名、退会1名
法人会員（小規模企業）	40,000円	4社	—
法人会員	100,000円	16社	退会1社

2019年度開催 他学協会協賛等一覧表

(2019年4月1日～2020年3月31日)

開催日	会 合 名	主催学会名
2019年		
5/18	第9回電子デバイス・回路・照明・システム関連教育・研究ワークショップ	照明学会中国支部
6/6	腐食防食部門委員会第327回例会	日本材料学会
6/17-19	日本顕微鏡学会第75回学術講演会	日本顕微鏡学会
6/19	2019年度第1回表面物性研究会	表面技術協会関西支部 ※関西支部協賛
6/20	2019年度第1回講演会「ゼロエミッション社会に向かう水素・燃料電池技術の 現在と展望」	応用物理学会関西支部 ※関西支部協賛
6/20-21	第50回トライボロジー入門講座	日本トライボロジー学会
6/21	第38回光がかかわる触媒化学シンポジウム	触媒学会光触媒研究会
6/22	立命館大学SRセンター研究成果報告会	立命館大学SRセンター
6/28	電気化学会セミナー2	電気化学会
7/3	2019年KECセミナー	KEC 関西電子工業振興センター ※関西支部協賛
7/20	第37回関西界面科学セミナー	日本化学会コロイドおよび界面化学部会関西支部
7/23	腐食防食部門委員会第328回例会	日本材料学会
8/20-21	熱測定サマースクール2019 (第83回熱測定講習会)	日本熱測定学会
8/24	2019年度ガラス表面・分析研究討論会ー表面分析技術の新展開ー	日本セラミックス協会ガラス部会表面・分析分科会
8/26-30	第25回真空ウォーキングコース	日本真空工業会
8/28-29	第83回半導体・集積回路技術シンポジウム	電気化学会電子材料委員会
8/30-31	SPring-8シンポジウム2019 (公財)高輝度光科学研究センター(JASRI), 理化学研究所 放射光科学研究センター, 岡山大学	SPring-8ユーザー協同体 (SPRUC),
9/2-3	電気化学会セミナー3	電気化学会
9/3-4	第35回分析電子顕微鏡討論会	日本顕微鏡学会分析電子顕微鏡分科会
9/4	2019年度日本金属学会関東支部講習会	日本金属学会関東支部
9/4	腐食防食部門委員会 第329回例会	日本材料学会
9/8-10	第13回プラズマエレクトロニクスインキュベーションホール	応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会
9/11-13	センサ・アクチュエータ・マイクロナノ/ウィーク2019 次世代センサ総合シンポジウム	次世代センサ協議会
9/17-21	国際トライボロジー会議 仙台2019 (ITC Sendai 2019)	日本トライボロジー学会
9/24	第103回ARS例会	表面技術協会金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 (ARS)
9/24-26	第35回低温工学基礎技術講習会	低温工学・超電導学会関西支部 ※関西支部協賛
9/26-27	第12回トライボロジー入門西日本講座	日本トライボロジー学会
10/2	次世代放射光 ナノ光電子分光ワークショップ	量子科学技術研究開発機構, 量子ビーム科学部門次世代放射光施設整備開発センター
10/6-11	19th International Conference on Solid Films and Surfaces	ICSFS19 実行委員会
10/7-9	11th International Symposium on Transparent Oxide and Related Materials for Electronics and Optics (TOEO-11)	日本学術振興会第166委員会
10/9-11	Advanced Metallization Conference 2019: 29th Asian Session (ADMETAPlus 2019)	ADMETA 委員会
10/9-11	第38回電子材料シンポジウム (EMS-38)	電子材料シンポジウム運営・実行委員会
10/15-18	第5回材料WEEK	日本材料学会
10/16	腐食防食部門委員会 第330回例会	日本材料学会
10/16	2019年度第2回表面物性研究会	表面技術協会関西支部 ※関西支部協賛
10/17-18	サーマルテクノロジー2019	日本工業炉協会
10/18	2019年度教育講座「塗る、刷る、printable!-進化するナノインクと先端デバイス技術」	

開催日	会 合 名	主催学会名
10/24-25	炭素材料学会基礎講習会	炭素材料学会
10/24-25	第18回高分子表面研究討論会	高分子学会高分子表面研究会
10/24-26	第55回熱測定討論会	日本熱測定学会
10/28-30	第40回日本熱物性シンポジウム	日本熱物性学会
11/6	日本希土類学会第37回講演会	日本希土類学会
11/8	IQCE 量子化学探索講演会 2019「量子化学で探る化学の最先端」	量子化学探索研究所
11/8	応用物理学会関西支部 2019 年度第2回講演会	応用物理学会関西支部 ※関西支部協賛
11/8-9	基礎講座「第10回表面化学チュートリアル」	触媒学会界面分子変換の機構と制御研究会
11/11	早稲田大学各務記念材料技術研究所オープンセミナー	早稲田大学各務記念材料技術研究所
11/12	第30回プラズマエレクトロニクス講習会	応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会
11/12-13	膜シンポジウム 2019	日本膜学会
11/14	2019 年度触媒学会水素の製造と利用に関するシンポジウム「エネルギーキャリアとしてのメタノールの利用」	触媒学会「水素の製造と利用のための触媒技術研究会」
11/14-15	第16回ノートパソコンで出来る原子レベルのシミュレーション入門講習会	日本材料学会
11/14-15	第33回日本吸着学会研究発表会	日本吸着学会
11/15	第48回薄膜・表面物理基礎講座(2019)	応用物理学会薄膜・表面物理分科会
11/18-19	第60回秋期ゴム技術講習会	日本ゴム協会関東支部
11/19-21	第10回マイクロ・ナノ工学シンポジウム	日本機械学会マイクロ・ナノ工学部門
11/19-21	第36回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム	電気学会センサ・マイクロマシン部門
11/20	腐食防食部門委員会第331回例会	日本材料学会
11/21-22	41st International Symposium on Dry Process (DPS2019)	第41回ドライプロセス国際シンポジウム組織委員会
11/21-22	第21回関西表面技術フォーラム	表面技術協会関西支部、 表面技術協会ウェットプロセス研究部会、電気鍍金研究会 ※関西支部協賛
11/22	第18回低温工学・超伝導若手合同講演会	低温工学・超電導学会関西支部 ※関西支部協賛
11/27-28	第13回物性科学領域横断研究会	科研費8新学術領域
11/28-29	令和元年度第1回材料科学基礎講座	日本材料学会
11/28-30	第46回炭素材料学会年会	炭素材料学会
11/29	第4回電池開発のための分析・解析技術講習会	日本分析化学会
11/29-30	日本顕微鏡学会第62回シンポジウム	日本顕微鏡学会
11/30	第10回電子デバイス・回路・照明・システム関連教育・研究ワークショップ	照明学会中国支部
11/30-12-1	大阪電気通信大学エレクトロニクス基礎研究所ワークショップ	大阪電気通信大学エレクトロニクス基礎研究所
12/3-4	東京理科大学 技術フォーラム「材料表面・界面の水に関する計測、シミュレーションの基礎と応用」	東京理科大学ウォーターフロンティアサイエンス&テクノロジー研究センター
12/5	走査型プローブ顕微鏡(33) & ICSM27	応用物理学会薄膜・表面物理分科会
12/7	第10回電子デバイス・回路・照明・システム関連教育・研究ワークショップ	照明学会中国支部
12/10-14	Materials Research Meeting 2019 (MRM2019)	日本 MRS
12/11	2019 年度教育講座「セルロースナノファイバーの真価」	神奈川県立産業技術総合研究所
12/11-13	SEMICON Japan 2019	SEMI
12/16-18	2019 年度教育講座「進化を遂げる μ -TAS lab-on-a-chip organ-on-a-chip コース」	神奈川県立産業技術総合研究所
2020 年		
1/6-9	10th ACASC-2nd Asian-ICMC-CSSJ Joint Conference	低温工学・超電導学会
1/10	第24回関西支部コロイド・界面実践講座	

開催日	会 合 名	主催学会名
1/20	第 28 回放射線利用総合シンポジウム 大阪ニュークリアサイエンス協会, 大阪府立大学研究推進機構	
1/20-24	表面・ナノ科学シンポジウム 2020	応用物理学会薄膜・表面物理分科会
1/21-22	第 37 回コロイド・界面技術シンポジウム	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
1/24	炭素材料学会 1 月セミナー	炭素材料学会
1/24	第 30 回物理教育に関するシンポジウム	応用物理学会応用物理教育分科会
1/29	腐食防食部門委員会第 332 回例会	日本材料学会
1/29-31	ASTEC2020 第 15 回先端表面技術展・会議	ASTEC 実行委員会
1/30-2/1	第 25 回電子デバイス界面テクノロジー研究会 応用物理学会薄膜・表面物理分科会, 応用物理学会シリコンテクノロジー分科会	
1/31	第 18 回ナノテクノロジー総合シンポジウム (JAPAN NANO 2020) 文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム, 物質・材料研究機構 ナノテクノロジープラットフォームセンター	
1/31	19-1 高分子表面研究会	高分子学会高分子表面研究会
2/14	ISSP ワークショップ「次世代放射光へのイノベーション」	東京大学物性研究所
2/20	アドバンテックセミナー2020	日本ゴム協会関東支部
2/21	応用物理学会関西支部 2019 年度第 3 回講演会	応用物理学会関西支部 ※関西支部協賛
2/27	令和元年度第 2 回材料科学基礎講座	日本材料科学会
2/28	理研シンポジウム第 22 回「トライボコーティングの現状と将来」 トライボコーティング技術研究会, 理化学研究所大森素形材工学研究室	
3/2	第 8 回講習会「X線反射率法による薄膜・多層膜の解析」 応用物理学会 埋もれた界面の X 線・中性子解析研究会	
3/2	【延期】腐食防食部門委員会 第 333 回	日本材料学会
3/3	【中止】第 47 回ニューセラミックスセミナー ニューセラミックス懇話会, 大阪府技術協会	
3/5	【中止】先進触媒開発研究センター 最終年度シンポジウム 豊田工業大学先進触媒開発研究センター	
3/6	【中止】NIMS 先端計測シンポジウム 2020「データ科学と融合したオペランド・先端計測」 物質・材料研究機構 (会告のみ)	
3/6	【中止】応用物理学会東海支部基礎セミナー	応用物理学会東海支部
3/8-11	【中止】ISPlasma2020/IC-PLANTS2020	応用物理学会
3/9	【中止】第 15 回ナノテク交流シンポジウム	横浜国立大学
3/10	【中止】兵庫県立大学ニューズバルシンポジウム 2020 兵庫県立大学高度産業科学技術研究所 ※日本表面真空学会協賛・関西支部協賛	
3/12-13	【中止】熱測定スプリングスクール 2020 (第 84 回熱測定講習会)	日本熱測定学会
3/12-14	【中止】2019 年度量子ビームサイエンスフェスタ, 第 11 回 MLF シンポジウム, 第 37 回 PF シンポジウム 高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所, J-PARC センター, 総合科学研究機構(CROSS), PF ユーザーアソシエーション(PF-UA), J-PARC MLF 利用者懇談会	
3/23	第 21 回 GREEN シンポジウム	NIMS エネルギー・環境材料研究拠点 (会告のみ)
3/26-27	【中止】IIP2020 情報・知能・精密機器部門 (IIP 部門) 講演会 日本機械学会 情報・知能・精密機器部門	

2020年度開催 他学協会協賛等一覧表

(2019年4月1日~2020年3月31日)

開催日	会 合 名	主催学会名
2020年		
5/8	【延期】IQCE 量子化学探索講演会 2020「量子化学で探る化学の最先端」	

開催日	会 合 名	主催学会名
5/19-20	第36回希土類討論会	量子化学探索研究所 日本希土類学会
5/19-20	新時代 Active Materials 自己治癒するセラミックス・金属—その特性と応用	神奈川県立産業技術総合研究所
5/19-21	第99回2020年度春季低温工学・超電導学会	低温工学・超電導学会
5/25-27	トライボロジー会議2020春 東京	日本トライボロジー学会
5/25-27	日本顕微鏡学会第76回学術講演会	日本顕微鏡学会
5/27-29	電子機器トータルソリューション展2020	日本電子回路工業会
5/27-29	ナノ学会第18回大会	ナノ学会
5/28	腐食防食部門委員会 第334回例会	日本材料学会
5/29	理研シンポジウム第22回「トライボコーティングの現状と将来」 トライボコーティング技術研究会, 理化学研究所大森素形材工学研究室	
6/1-2	日本膜学会第42年会	日本膜学会
6/4	センシング技術応用セミナー2020	センシング技術応用研究会
6/11-12	第13回核融合エネルギー連合講演会 日本原子力学会核融合工学部会, プラズマ・核融合学会	
6/24-26	第31回キャタリシススクール	触媒学会
6/28-7/3	炭素材料国際会議 (CARBON2020)	炭素材料学会, 日本学術会議
7/2-3	第30回電子顕微鏡大学	日本顕微鏡学会
7/3-4	第17回Cat-CVD研究会	Cat-CVD研究会
7/10	第48回薄膜・表面物理セミナー (2020)	応用物理学会薄膜・表面物理分科会
7/28	腐食防食部門委員会第335回例会	日本材料学会
9/14-16	第26回結晶工学スクール (2020年)	応用物理学会結晶工学分科会
9/18-20	日本流体力学会 年会 2020	日本流体力学会
11/2	IQCE 量子化学探索講演会 2020「量子化学で探る化学の最先端」	量子化学探索研究所
11/9-12	33rd International Microprocesses and Nanotechnology Conference (MNC2020)	応用物理学会
11/13	第23回ミレニアム・サイエンス・フォーラム	ミレニアム・サイエンス・フォーラム
12/7-11	Materials Research Meeting 2020 (MRM2020)	日本MRS

2019年度開催 他学協会共催等一覧表

(2019年4月1日～2020年3月31日)

開催日	会 合 名	主催学会名
2019年		
10/20-25	22nd International Conference on Secondary Ion Mass Spectrometry, SIMS-22	日本学術振興会 第141委員会 新SIMS WG

貸借対照表

2020年3月31日

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	73,285,737	71,330,766	1,954,971
未収会費	935,000	954,000	△ 19,000
未収金	528,000	749,500	△ 221,500
前払金	0	255,593	△ 255,593
仮払金	77,255	278,292	△ 201,037
流動資産合計	74,825,992	73,568,151	1,257,841
2.固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2)特定資産			
周年記念事業引当預金	6,000,000	3,000,000	3,000,000
国際会議引当預金	15,500,000	14,427,902	1,072,098
若手育成基金引当預金	2,250,000	2,250,000	0
退職給付引当預金	1,125,000	945,000	180,000
ローレルメダル表彰事業引当預金	13,174,872	12,974,872	200,000
特定資産合計	38,049,872	33,597,774	4,452,098
(3)その他固定資産			
電話加入権	81,283	81,283	0
差入保証金	2,345,241	2,345,241	0
国際会議前払金	10,145,000	9,404,213	740,787
その他固定資産合計	12,571,524	11,830,737	740,787
固定資産合計	80,621,396	75,428,511	5,192,885
資産合計	155,447,388	148,996,662	6,450,726
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	1,436,557	2,475,561	△ 1,039,004
前受会費	22,491,000	22,461,000	30,000
前受収益	300,000	470,000	△ 170,000
預り金	151,548	165,274	△ 13,726
仮受金	50,000	12,500	37,500
流動負債合計	24,429,105	25,584,335	△ 1,155,230
2.固定負債			
退職給付引当金	1,125,000	945,000	180,000
固定負債合計	1,125,000	945,000	180,000
負債合計	25,554,105	26,529,335	△ 975,230
III 正味財産の部			
1.指定正味財産			
寄付金	33,174,872	32,974,872	200,000
合併財産受入収益	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産合計	43,174,872	42,974,872	200,000
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(13,174,872)	(12,974,872)	(200,000)
2.一般正味財産	86,718,411	79,492,455	7,225,956
(うち特定資産への充当額)	(23,750,000)	(19,677,902)	(4,072,098)
正味財産合計	129,893,283	122,467,327	7,425,956
負債及び正味財産合計	155,447,388	148,996,662	6,450,726

正味財産増減計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	3,000	2,010	990
基本財産受取利息	3,000	2,010	990
受取会費	30,680,000	31,163,000	△ 483,000
正会員受取会費	16,189,000	16,634,000	△ 445,000
法人正会員受取会費	8,000,000	7,850,000	150,000
学生会員受取会費	732,000	732,000	0
維持会員受取会費	900,000	900,000	0
賛助会員受取会費	2,200,000	2,160,000	40,000
購読会員受取会費	812,000	852,000	△ 40,000
SP部会受取会費	1,847,000	2,035,000	△ 188,000
事業収益	53,058,076	46,677,593	6,380,483
受取参加費	32,610,020	26,639,660	5,970,360
受取広告料	7,611,736	8,489,100	△ 877,364
受取ブース出展料	8,274,580	5,759,800	2,514,780
受取投稿料	175,118	182,344	△ 7,226
受取別刷頒布代	2,020,500	2,282,000	△ 261,500
受取会誌頒布代	1,323,280	2,046,240	△ 722,960
受取出版物頒布代	705,950	310,180	395,770
受取著作権料	154,009	160,338	△ 6,329
受取出版物印税	182,883	807,931	△ 625,048
受取補助金等	1,480,000	0	1,480,000
受取国庫補助金	1,100,000	0	1,100,000
受取地方公共団体補助金	380,000	0	380,000
雑収益	973,482	1,356,627	△ 383,145
受取利息	2,596	2,163	433
雑収益	970,886	1,354,464	△ 383,578
経常収益計	86,194,558	79,199,230	6,995,328
(2)経常費用			
事業費	73,481,415	72,876,586	604,829
給料手当	12,542,024	13,013,285	△ 471,261
臨時雇賃金	927,696	1,294,639	△ 366,943
福利厚生費	2,127,437	1,930,586	196,851
退職金共済掛金	363,006	318,330	44,676
会議費	360,327	434,756	△ 74,429
旅費交通費	8,501,042	6,559,622	1,941,420
通信運搬費	4,554,822	3,964,036	590,786
消耗品費	422,106	360,034	62,072
印刷製本費	13,391,968	13,682,216	△ 290,248
光熱水料費	321,767	331,188	△ 9,421
リース料	1,176,036	1,382,674	△ 206,638
賃借料	3,987,965	3,848,598	139,367
諸謝金	4,290,876	4,722,523	△ 431,647
租税公課	1,427,600	1,725,700	△ 298,100
負担金	797,288	610,228	187,060
助成金	0	300,000	△ 300,000
委託費	8,522,936	6,881,067	1,641,869
会場費	5,538,703	6,373,277	△ 834,574
支払手数料	339,111	306,465	32,646
雑費	3,888,705	4,837,362	△ 948,657
管理費	5,487,187	5,868,605	△ 381,418
役員報酬	165,590	165,590	0

給料手当	1,220,386	1,445,920	△ 225,534
退職給付引当金繰入額	180,000	180,000	0
退職金共済掛金	40,334	35,370	4,964
福利厚生費	236,382	214,510	21,872
旅費交通費	96,880	96,820	60
支払報酬	382,007	930,946	△ 548,939
支払負担金	0	60,000	△ 60,000
会議費	1,299,400	1,553,947	△ 254,547
通信運搬費	53,106	70,090	△ 16,984
印刷製本費	45,305	82,414	△ 37,109
賃借料	443,107	427,622	15,485
消耗品費	19,184	25,745	△ 6,561
消耗什器備品費	766,908	0	766,908
光熱水料費	35,752	36,799	△ 1,047
支払手数料	9,673	23,724	△ 14,051
リース料	39,273	45,163	△ 5,890
租税公課	1,400	2,300	△ 900
雑費	94,500	16,205	78,295
雑損失	358,000	455,440	△ 97,440
経常費用計	78,968,602	78,745,191	223,411
当期経常増減額	7,225,956	454,039	6,771,917
2.経常外増減の部			
経常外収益			
合併財産受入収益	0	28,107,433	28,107,433
当期経常外増減額	0	28,107,433	△ 28,107,433
当期一般正味財産増減額	7,225,956	28,561,472	△ 21,335,516
一般正味財産期首残高	79,492,455	50,930,983	28,561,472
一般正味財産期末残高	86,718,411	79,492,455	7,225,956
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	200,000	200,000	0
合併財産受入収益	0	10,000,000	10,000,000
当期指定正味財産増減額	200,000	10,200,000	△ 10,000,000
指定正味財産期首残高	42,974,872	32,774,872	10,200,000
指定正味財産期末残高	43,174,872	42,974,872	200,000
III 正味財産期末残高	129,893,283	122,467,327	7,425,956

正味財産増減計算書内訳表

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用益	3,000	0		3,000
基本財産受取利息	3,000	0		3,000
受取会費	22,030,100	8,649,900		30,680,000
正会員受取会費	11,332,300	4,856,700		16,189,000
法人正会員受取会費	5,600,000	2,400,000		8,000,000
学生会員受取会費	512,400	219,600		732,000
維持会員受取会費	630,000	270,000		900,000
賛助会員受取会費	1,540,000	660,000		2,200,000
購読会員受取会費	568,400	243,600		812,000
SP部会受取会費	1,847,000	0		1,847,000
事業収益	53,058,076	0		53,058,076
受取参加費	32,610,020	0		32,610,020
受取広告料	7,611,736	0		7,611,736
受取ブース出展料	8,274,580	0		8,274,580
受取投稿料	175,118	0		175,118
受取別刷頒布代	2,020,500	0		2,020,500
受取会誌頒布代	1,323,280	0		1,323,280
受取出版物頒布代	705,950	0		705,950
受取著作権料	154,009	0		154,009
受取出版物印税	182,883	0		182,883
受取補助金等	1,480,000	0		1,480,000
受取国庫補助金	1,100,000	0		1,100,000
受取地方公共団体補助金	380,000	0		380,000
雑収益	878,402	95,080		973,482
受取利息	216	2,380		2,596
雑収益	878,186	92,700		970,886
経常収益計	77,449,578	8,744,980		86,194,558
(2)経常費用				
事業費	73,481,415	0		73,481,415
給料手当	12,542,024	0		12,542,024
臨時雇賃金	927,696	0		927,696
福利厚生費	2,127,437	0		2,127,437
退職金共済掛金	363,006	0		363,006
会議費	360,327	0		360,327
旅費交通費	8,501,042	0		8,501,042
通信運搬費	4,554,822	0		4,554,822
消耗品費	422,106	0		422,106
印刷製本費	13,391,968	0		13,391,968
光熱水料費	321,767	0		321,767
リース料	1,176,036	0		1,176,036
賃借料	3,987,965	0		3,987,965
諸謝金	4,290,876	0		4,290,876
租税公課	1,427,600	0		1,427,600
負担金	797,288	0		797,288
委託費	8,522,936	0		8,522,936
会場費	5,538,703	0		5,538,703
支払手数料	339,111	0		339,111
雑費	3,888,705	0		3,888,705
管理費	0	5,487,187		5,487,187

役員報酬	0	165,590	165,590
給料手当	0	1,220,386	1,220,386
退職給付引当金繰入額	0	180,000	180,000
退職金共済掛金	0	40,334	40,334
福利厚生費	0	236,382	236,382
旅費交通費	0	96,880	96,880
支払報酬	0	382,007	382,007
会議費	0	1,299,400	1,299,400
通信運搬費	0	53,106	53,106
印刷製本費	0	45,305	45,305
賃借料	0	443,107	443,107
消耗品費	0	19,184	19,184
消耗什器備品費	0	766,908	766,908
光熱水料費	0	35,752	35,752
支払手数料	0	9,673	9,673
リース料	0	39,273	39,273
租税公課	0	1,400	1,400
雑費	0	94,500	94,500
雑損失	0	358,000	358,000
経常費用計	73,481,415	5,487,187	78,968,602
当期経常増減額	3,968,163	3,257,793	7,225,956
2.経常外増減の部			
経常外収益			
当期一般正味財産増減額	3,968,163	3,257,793	7,225,956
一般正味財産期首残高			79,492,455
一般正味財産期末残高			86,718,411
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	200,000	0	200,000
当期指定正味財産増減額	200,000	0	200,000
指定正味財産期首残高			42,974,872
指定正味財産期末残高			43,174,872
III 正味財産期末残高			129,893,283

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
周年記念事業引当預金	3,000,000	3,000,000	0	6,000,000
国際会議引当預金	14,427,902	1,072,098	0	15,500,000
若手育成基金引当預金	2,250,000	0	0	2,250,000
退職給付引当預金	945,000	180,000	0	1,125,000
ローレル表彰事業引当預金	12,974,872	200,000	0	13,174,872
小 計	33,597,774	4,452,098	0	38,049,872
合 計	63,597,774	4,452,098	0	68,049,872

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	30,000,000	(30,000,000)	—	—
小 計	30,000,000	(30,000,000)	—	—
特定資産				
周年記念事業引当預金	6,000,000	—	(6,000,000)	—
国際会議引当預金	15,500,000	—	(15,500,000)	—
若手育成基金引当預金	2,250,000	—	(2,250,000)	—
退職給付引当預金	1,125,000	—	—	(1,125,000)
ローレル表彰事業引当預金	13,174,872	(13,174,872)	—	—
小 計	38,049,872	(13,174,872)	(23,750,000)	(1,125,000)
合 計	68,049,872	(43,174,872)	(23,750,000)	(1,125,000)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
国庫補助金	日本学術振興会	0	1,100,000	1,100,000	0	
地方公共団体補助金	つくば観光コンベンション協会	0	300,000	300,000	0	
	石川県	0	80,000	80,000	0	
合 計		0	1,480,000	1,480,000	0	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産	周年記念事業引当預金	3,000,000	3,000,000	0	6,000,000
	国際会議引当預金	14,427,902	1,072,098	0	15,500,000
	若手育成基金引当預金	2,250,000	0	0	2,250,000
	退職給付引当預金	945,000	180,000	0	1,125,000
	ローレル表彰事業引当預金	12,974,872	200,000	0	13,174,872
	特定資産計	33,597,774	4,452,098	0	38,049,872

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	945,000	180,000	0	0	1,125,000

財 産 目 録

2020年3月31日現在

(単位:円)


貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
(流動資産)	現金	手元保管 本部 放射光研究部会 プローブ顕微鏡研究部会	運転資金として	90,608 86,853 3,468 287
	預金	郵便振替貯金 本郷四局160-6-84613 本郷局140-4-5161 本郷局150-7-5390 本郷四局00100-3-623379 普通預金 みずほ銀行本郷支店1055846 りそな銀行本郷支店1342251 三菱UFJ銀行本郷支店4654138 三井住友銀行小石川支店3839474 三菱UFJ銀行本店0901793 三菱UFJ銀行本店1263669 みずほ銀行本郷支店1469020 みずほ銀行本郷支店2720673 みずほ銀行本郷支店2720703 みずほ銀行本郷支店2720711 みずほ銀行本郷支店2973407 みずほ銀行本郷支店2990271 みずほ銀行本郷支店2794413 みずほ銀行本郷支店2794421 みずほ銀行本郷支店2794464 みずほ銀行本郷支店2794448 みずほ銀行本郷支店2794456 みずほ銀行本郷支店2831815 みずほ銀行本郷支店4032146 みずほ銀行本郷支店4032154	運転資金として 運転資金として	16,764,113 9,349,982 4,327,838 3,078,425 7,868 56,431,016 28,091,562 110,600 127,247 5,578 396,621 3,823,531 11,557,005 3,441,195 815,288 873,384 4,302,551 813,785 450,939 235,404 0 208,685 111,221 339,568 200,000 526,852 935,000 528,000 77,255
	未収会費 未収金 仮払金		2018, 2019年度会費166件 別刷代金2口、広告料12口 学術講演会・ISSP交通費、東北北海道支部・研究部会源泉税等	528,000 528,000 77,255
流動資産合計				74,825,992
(固定資産)				
(固定資産)	基本財産	定期預金 りそな銀行本郷支店 三菱UFJ銀行本郷支店 三井住友銀行小石川支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業の財源として使用している	30,000,000 10,000,000 10,000,000 10,000,000
	特定資産	周年記念事業引当預金 定期預金/みずほ銀行本郷支店 普通預金/みずほ銀行本郷支店 国際会議引当預金 ISSS 定期預金/みずほ銀行本郷支店 国際会議引当預金 IVC22 普通預金/みずほ銀行本郷支店 国際会議引当預金 ISSP 定期預金/三菱UFJ銀行本店 若手育成基金引当預金 定期預金/みずほ銀行本郷支店 退職給付引当預金 定期預金/みずほ銀行本郷支店 ローテーション表彰引当預金 普通預金/みずほ銀行本郷支店	周年事業の積立資産であり、周年事業の準備資金として管理されている預金 国際会議事業の積立資産であり、国際会議事業の準備資金として管理されている預金 若手育成事業の積立資産であり、若手育成事業の準備資金として管理されている預金 退職給付の積立資産であり、退職給付の準備資金として管理されている預金 ローテーション表彰の積立資産であり、表彰の準備資金として管理されている預金	3,000,000 3,000,000 8,500,000 2,000,000 5,000,000 2,250,000 1,125,000 13,174,872
	その他固定資産	電話加入権 差入保証金 国際会議前払金 国際会議前払金	電話架設費 事務所借上敷金 ISSS-9会議(2020年開催)準備金 IVC22会議(2022年開催)準備金	81,283 2,345,241 7,145,000 3,000,000
固定資産合計				80,621,396
資産合計				155,447,388
(流動負債)				
	未払金 前受金		会誌印刷費用、表彰楯、消費税 2020年度会費1,428口、2021年度会費4口、 2022, 2023, 2024年度会費各1口、2020年度SP部 会費30口	1,436,557 22,491,000
	前受収益 預り金 仮受金		会誌広告、別刷代金 源泉所得税、住民税、雇用保険 プース出展料	300,000 151,548 50,000
流動負債合計				24,429,105
(固定負債)				
	退職給付引当金		従業員4名に対する退職金の支払いに備えたもの	1,125,000
固定負債合計				1,125,000
負債合計				25,554,105
正味財産				129,893,283

監査報告書


2020年4月14日

公益社団法人日本表面真空学会
会長 荒川 一郎 殿

公益社団法人日本表面真空学会

監事 萩野俊郎 

監事 大門 寛 

監事 染野光宏 

私たち監事は、公益社団法人日本表面真空学会（2019年4月1日から2020年3月31日まで）の会計及び業務の監査を行いました。その結果につき次のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの正確性を検討しました。
- (2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を徴収し、関係書類など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討しました。


2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に対する注記、附属明細書及び財産目録は、会計帳簿の金額と一致し、法人の収支状況及び財政状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為又は定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

この写は原本と相違ないことを証明する。

2020年4月18日

会長 荒川 一郎 

榮譽会員の推挙

名誉会員

該当者無し

功労会員

平田 正紘（元産業技術総合研究所）
高橋 主人（元大島商船高等専門学校）
酒井 明（京都大学名誉教授）
庭野 道夫（東北福祉大学）

公益社団法人日本表面真空学会

2020 年度理事および監事の選任

【理 事】

赤木 和人 (東北大学)
虻川 匡司 (東北大学)
板倉 明子 (物質・材料研究機構)
市村 正也 (名古屋工業大学)
大岩 烈 (シエンタ オミクロン)
近藤 剛弘 (筑波大学)
佐々木成朗 (電気通信大学)
重川 秀実 (筑波大学)
鈴木 基史 (京都大学)
玉田 薫 (九州大学)
内藤 正路 (九州工業大学)
中嶋 健 (東京工業大学)
中辻 寛 (東京工業大学)
中村 誠 (富士通研究所)
橋詰 富博 (日立製作所)
長谷川修司 (東京大学)
平野 愛弓 (東北大学)
福井 賢一 (大阪大学)
福田めぐみ (日本工業大学)
福谷 克之 (東京大学)
松田 巖 (東京大学)
目良 裕 (滋賀医科大学)
吉田 肇 (産業技術総合研究所)
吉村 雅満 (豊田工業大学)
渡邊 聡 (東京大学)

【監 事】

大門 寛 (豊田理化学研究所)
藤田 大介 (物質・材料研究機構)
染野 光宏 (公認会計士)

2020年度事業計画書（2020年4月～2021年3月）

1. 研究成果の討議・交流を目的とした学術講演会、研究会等の開催（第1号事業）

1-1 通常総会

2020年5月23日、場所；東京大学化学本館講堂（予定）

- * 特別講演会 講師；川合眞紀先生
- * 名誉会員（名誉会員・功労会員）の推薦
- * 学会賞、真空の匠、功績賞の表彰
- * フェロー 認定
- * 講演奨励賞（若手研究者部門、新進研究者部門、スチューデント部門）の表彰

1-2 2020年日本表面真空学会学術講演会

2020年11月19日～21日、場所；サンポート高松（サンポートホール高松&かがわ国際会議場）

- * 基調講演・招待講演・シンポジウム講演・研究部会講演・一般講演（口頭およびポスター）
- * 受賞記念講演（学会賞・論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・熊谷記念真空科学論文賞）および産業賞の展示
- * 講演奨励賞（若手研究者部門・新進研究者部門・スチューデント部門）の選考
- * 論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・産業賞・熊谷記念真空科学論文賞の表彰
- * 登録システム業務契約
- * 託児所契約

1-3 支部研究会等

（関西支部主催）

- * 2020年関西支部総会・特別講演会（未定）
- * 日本表面新m食う学会関西支部合同セミナー2020（未定）
- * 第12回「役に立つ真空技術入門講座」（未定）
- * 秋季合同講演会（日本真空工業会関西支部との合同開催）（未定）
- * 実用表面分析セミナー2020（未定）
- * 表面科学技術研究会2021（表面技術協会関西支部との合同開催）（未定）

（中部支部主催）

- * 支部総会・講演会（2020年）
2020年4月、場所；未定、講演件数；3件程度、参加人数；30名程度
- * 中部支部真空技術超入門講座（2020年）
2020年5月13日（予定）、場所；中部大学
2020年5月（予定）、場所；名古屋工業大学
2020年5月（予定）、場所；三重大学
2020年6月～7月（予定）、場所；静岡大学
2020年6月～7月（予定）、場所；豊橋技術科学大学
2020年9月以降（予定）、場所；名古屋大学
2020年9月以降（予定）、場所；金沢工業大学
- * 中部支部研究会「テーマ未定」
2020年10～11月、場所；未定、講演件数；4件程度、参加人数；30名程度
- * 第20回中部支部学術講演会「若手講演会」
2020年12月、場所；未定、招待講演；1件、一般講演；20件程度、参加人数；30名程度
（講演奨励賞を設置し、学部・修士、博士・ポスドクから数名を表彰予定）

* 2020年度中部支部シンポジウム「主題（未定）」

2021年1月、場所；未定、講演件数；4件程度、参加人数；40名程度

（関東支部主催）

- * 関東支部総会・第5回関東支部講演大会

2020年4月11日、場所；慶應義塾大学 日吉キャンパス

*第1回支部役員会（本部総会と併催を予定）

2020年5月23日、場所；東京大学（予定）

*実用顕微評価技術セミナー（本部産業連携委員会と共催）及び第2回支部役員会

2020年6月（予定；18-19日に仮予約済）、東京大学小柴ホール（予定）

*第3回支部役員会

2020年8月、場所；日本表面真空学会事務局（予定）

*東日本合同セミナー（東北・北海道支部と合同開催、第13回関東支部セミナー担当）及び第4回支部役員会

2020年11月（予定）、東京大学 理学部化学本館講堂（予定）

*第14回関東支部セミナー及び第5回支部役員会

2021年1～3月（予定）、場所；未定

（東北・北海道支部主催）

*東北・北海道支部総会、支部役員会

2020年4月、場所；北海道大学、東北大学、弘前大学をテレビ会議で結んで実施予定

*東日本合同セミナー（関東支部と合同開催）

2020年秋、東京大学 理学部化学本館講堂（予定）

*2020年度東北・北海道支部講演会（支部役員会併設）

2021年3月頃、場所；未定

（九州支部主催）

*九州支部総会・特別講演会

2020年4月11日、福岡工業大学、特別講演会講師；重川秀実先生、出席者30名程度

*九州支部学術講演会（九州表面・真空研究会2020）

2020年6月6日、場所；九州大学西新プラザ、参加者70名程度

特別講演；未定、招待講演；未定

*九州支部セミナー（動画配信含む）「主題（未定）」

日程；未定、場所；未定

1-4 国際事業

*The 4th Asia-Pacific Symposium on Solid Surface (APSSS-4) 実施

2020年9月13日～17日、場所；ホテル沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ

*第9回表面科学に関する国際シンポジウム (ISSS-9) 準備

2020年11月15日～19日、場所；サンポート高松（サンポートホール高松&かがわ国際会議場）

*第22回真空国際会議 (IVC-22) 準備

2022年9月11日～16日、場所；札幌コンベンションセンター

1-5 ダイバーシティ

*第3回ダイバーシティシンポジウム（詳細は未定）

*第1回女性研究者表彰の実施（募集開始予定；令和2年4月）

*今後の託児サービス開設に関する検討

*キャリアセミナーに関する検討

1-6 研究部会

（ソフトナノテクノロジー研究部会）

*ソフトナノテクノロジー部会主催セミナー（詳細未定）

*2020年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション（詳細未定）

*国際会議への協賛

・会合名：第12回ナノ構造とナノエレクトロニクスに関する国際ワークショップ（詳細未定）

*国内会議への協賛

・会合名：電子デバイス研究会（ED研究会）（詳細未定）

（電極表面科学研究部会）

*固液界面エネルギー変換に関する研究会（詳細未定）

*2020年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション（詳細未定）

(放射光表面科学研究部会)

- *2020年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション (詳細未定)
- *領域横断的合合同シンポジウムの開催 (予定)、参加者; 50~100名程度 (予定)
周辺分野の研究者への入会勧誘

(表面分析研究部会)

- *2020年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション (詳細未定)
- *アドホックセミナーの企画 (詳細未定)

(摩擦の科学研究部会)

- *2020年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション (詳細未定)
- *研究部会主催の研究会の実施予定
 1. 摩擦および融合領域にかかわるトピックスを選んで、セミナー形式、シンポジウム形式の国内外の研究会を開催予定
 2. 電通大ナノトライボロジー研究センターと共催で各種研究企画予定
 3. 欧米のナノトライボネットワークとの共同企画
 4. 領域探索的色彩を強めた、既存の研究会との共催による参加層の拡大を狙う
 5. 若手の参加を促進し、研究をエンカレッジする試みを進める

(データ駆動表面科学研究部会)

- *2020年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション (詳細未定)
- *表面科学セミナーの共催 (マテリアルズインフォマティクス実践編)
- *部会主催・共催のセミナーまたは研究会 (詳細未定)

(プローブ顕微鏡研究部会)

- *2020年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション (詳細未定)
- *SPring-8 ユーザー共同体顕微ナノ材料科学研究会・日本表面真空学会放射光表面科学研究部会・日本表面真空学会プローブ顕微鏡研究部会 合同シンポジウム
- *プローブ顕微鏡に関するワークショップの開催
- *研究部会会員増強

(スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会)

- *第165回定例研究会
2020年6月頃、場所; 未定
- *第166回定例研究会
2020年9月頃、場所; 未定
- *第167回定例研究会・第17回技術交流会
2020年12月頃、場所; 未定
- *第168回定例研究会
2021年3月頃、場所; 未定
- *2020年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション
2020年11月、サンポール高松
- *スパッタリング勉強会 (詳細未定)
- *スパッタリング技術講習会 (詳細未定)
- *SP部会賞の公募と審査

(真空技術研究部会)

- *2020年6月研究例会 (詳細未定)
- *2020年9月研究例会 (詳細未定)
- *2020年日本表面真空学会学術講演会 部会セッション (詳細未定)
- *2021年1月研究例会 (詳細未定)
- *第68回応用物理学会春季学術講演会シンポジウム企画

(若手研究部会)

- *第3回日本表面真空学会若手部会研究会
2020年11月19日 (予定)、場所; 未定

2. 教育・育成を目的とした講習会、セミナー等の開催（第2号事業）

2-1 基礎講座

- * 第56回真空技術基礎講習会
2020年5月19日～22日、場所；大阪産業技術研究所
- * 第9回営業職・文系にも役立つ真空技術講座
2020年4月頃、場所：高エネルギー加速器研究機構（予定）
- * 第69回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」
2020年6月23日～25日、場所；東京理科大学神楽坂キャンパス（予定）
- * 出張真空講座（2回程度）
2020年申し込み受付次第、逐次対応
- * 表面分析実践講座2020「実践！最新走査電子顕微鏡実習」
2020年8月頃、場所；未定
- * 第60回真空夏季大学
2020年8月25日～28日、場所：つま恋リゾート 彩の郷
- * 真空夏季大学応用技術講座（4講座）
2020年8月28日、場所：つま恋リゾート 彩の郷
- * 薄膜の基本技術講座（6回程度）
2020年10月14日～16日、場所：東京ビッグサイト（真空展併設）
- * 第10回営業職・文系にも役立つ真空技術講座
2020年10月頃、場所；機械振興会館（予定）
- * 第11回社会人のための表面科学ベーシック講座
2020年10月頃、場所；東京理科大学森戸記念館（予定）
- * 第6回真空技術演習講座
2020年10月頃、場所：機械振興会館（予定）
- * 第70回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」
2020年10月頃、場所；大阪大学豊中キャンパス（予定）

2-2 セミナー

- * 実用顕微評価技術セミナー2020（関東支部主催）
2020年6月頃、場所；東京大学小柴ホール（予定）
- * 学術講演会スクールコース
2020年11月頃、場所；サンポール高松（学術講演会併設）
- * 表面科学セミナー2020（実践編）関西
「実践！ マテリアルインフォマティクス 実際の作業を通して身につける材料データ科学」
2020年11月頃、場所；大阪大学豊中キャンパス（予定）
- * 表面科学セミナー2021（実践編）関東
「実践！ マテリアルインフォマティクス 実際の作業を通して身につける材料データ科学」
2021年1月頃、場所；東京理科大学葛飾キャンパス（予定）

2-3 市民講座

- * 小学生、中学生向け真空実験講座（1回程度）
2020年9月頃、場所；東京学芸大学
- * 中部支部市民講座「講演内容；未定」
2020年7月（予定）、場所；未定
- * 第22回関西支部市民講座（ISSS-9期間中に高松にて開催予定）
2020年未定、場所；未定
- * 関東支部市民講座
2020年未定、場所；未定
- * サイエンスカフェ（東北・北海道支部）「講演内容；未定」
2020年夏～秋の期間中に開催予定、場所；未定

- *九州支部市民講座「講演内容；未定」
日程；未定、場所；北九州（予定）、参加者30名程度

3. 研究成果の公開を目的とした学会誌、学術図書及びデータベース等の刊行（第3号事業）

3-1 会誌「表面と真空（正式名称：Vacuum and Surface Science）」

- *会誌「表面と真空（正式名称：Vacuum and Surface Science）」の刊行 年間12号
- *電子版「Vacuum and Surface Science（表面と真空）」の刊行

3-2 電子ジャーナル「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」

- *Vol. 18の通常論文の公開出版
- *各種国際シンポジウム会議録の刊行（ISSS-9など）
- *投稿ガイドライン、付加機能、企画等、本誌の魅力を高めるための方策の多面的な検討と実施
- *ジャーナル周知のためのリーフレット作成

3-3 出版

- *「図説表面分析ハンドブック」の出版に向けた作業
出版予定；2021年春
- *「談話室（海外研究体験記）」の出版企画の立ち上げ
裳華房の要望（前半に留学のコツのような書下ろしを追記）について委員会で内容を検討し、出版案を作成し、出版に向けた作業を行う

4. 技術者の資格認定・付与（第4号事業）

4-1 認証事業

- *第20回表面科学技術者資格認定試験（東京会場）
2020年7月16日、場所；東京理科大学森戸記念館
- *第21回表面科学技術者資格認定試験（大阪会場）
2020年11月14日、場所；島津製作所関西支社マルチホール
- *第9回表面科学専門技術者資格認定試験
2020年9月5日、場所；筑波大学茗荷谷キャンパス（予定）
- *第6回表面科学上級技術者資格認定試験
2020年9月5日、場所；筑波大学茗荷谷キャンパス（予定）
- *第14回真空技術者資格認定，真空主任技術者
2020年9月；書類審査（学会事務局）
- *第18回真空技術者資格認定試験，真空技術者1級，2級
2020年11月7日，場所；機械振興会館（東京会場），科学技術センター（大阪会場）

5. 規格・標準の調査、制定と推進（第5号事業）

- *ISO/TC 112（真空技術）WG2への日本代表の派遣（エキスパート1名）
2020年5月26日～27日、場所；ドイツ ベルリン
- *ISO/TC 112（真空技術）総会及びWG1、WG2、WG3への日本代表の派遣（WG3コンビナー1名、エキスパート2名）
2020年秋～冬（予定）、場所；中国
- *規格標準報告会（真空展併催行事）（日本真空工業会規格標準委員会と合同）
2020年10月15日（予定）
- *JIS8126-1（真空一般用語）改正のためのJIS原案作成委員会（4回、分科会を含む）
- *個別ISO及びJISに関わるWGの開催（3回）
- *ISO規格の制改定に関わる調査と推進、及び制改定の各段階において日本の意見の反映を図る
- *JIS規格の制改定に関わる調査と推進
- *表面真空学会規格の調査、制改定、及び推進

6. その他目的を達成するために必要な事業（第6号事業）

6-1 産業界との連携

- *法人正会員・維持会員・賛助会員の増強策に関して検討
研究例会、見学会（2回程度）
- *会誌広告掲載の勧誘
- *本学会に関係する企業が参画する学術講演会、研究会等における企業展示会等を支援する
- *真空展を日本真空工業会と協力して開催する

6-2 広報

- *各支部・部会からの情報発信を容易にするために、サーバの機能と管理権限を最適化する
- *旧学会から新学会サーバへのコンテンツ移行を完了し、旧サーバの契約を廃止する

6-3 理事会で認められた事業

- *各種委員会等での検討をもとに理事会で承認した事業
- *組織・体制の検討

2020年度正味財産増減予算案(2020年4月1日～2021年3月31日)

	2020年度予算		
	公益目的事業会計	法人会計	総合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,000	0	3,000
受取利息	3,000	0	3,000
受取会費	21,435,900	8,399,100	29,835,000
個人正会員	11,006,400	4,683,600	15,690,000
学生会員	553,000	237,000	790,000
法人正会員	7,115,000	2,295,000	9,410,000
維持会員	560,000	240,000	800,000
賛助会員	1,456,000	624,000	2,080,000
購読会員	745,500	319,500	1,065,000
事業収益	61,171,200	0	61,171,200
受取参加費	43,368,000	0	43,368,000
受取広告料	7,330,000	0	7,330,000
受取ブース出展料	4,100,000	0	4,100,000
受取投稿料	2,500,000	0	2,500,000
受取別刷頒布代	2,130,000	0	2,130,000
受取会誌頒布代	1,300,000	0	1,300,000
受取出版物頒布	233,200	0	233,200
受取著作権料	150,000	0	150,000
受取出版物印税	60,000	0	60,000
受取補助金等	18,617,000	0	18,617,000
受取寄付金振替額	1,600,000	0	1,600,000
雑収益	1,246,005	30,500	1,276,505
受取利息	5	500	505
その他収益	1,246,000	30,000	1,276,000
経常収益計	104,073,105	8,429,600	112,502,705
(2) 経常費用			
事業費	105,369,150	0	105,369,150
給料手当	18,385,750	0	18,385,750
臨時雇賃金	1,574,000	0	1,574,000
福利厚生費	1,710,000	0	1,710,000
退職共済掛金	367,200	0	367,200
会議費	539,000	0	539,000
旅費交通費	12,490,000	0	12,490,000
通信運搬費	5,133,360	0	5,133,360
消耗品費	2,267,500	0	2,267,500
印刷製本費	14,705,089	0	14,705,089
諸謝金	7,509,110	0	7,509,110
租税公課	1,200,000	0	1,200,000
光熱水料費	315,000	0	315,000
支払負担金	980,000	0	980,000
委託費	13,547,000	0	13,547,000
雑費	9,605,285	0	9,605,285
会場費	7,648,906	0	7,648,906
賃借料	5,742,000	0	5,742,000
支払手数料	92,950	0	92,950
リース料	1,557,000	0	1,557,000
管理費	0	5,409,640	5,409,640
役員報酬	0	165,590	165,590
給料手当	0	1,181,250	1,181,250
退職引当繰入額	0	180,000	180,000
福利厚生費	0	190,000	190,000
退職共済掛金	0	40,800	40,800
会議費	0	1,500,000	1,500,000
旅費交通費	0	97,000	97,000
通信運搬費	0	40,000	40,000
消耗品費	0	35,000	35,000

印刷製本費	0	35,000	35,000
光熱水料費	0	35,000	35,000
リース料	0	20,000	20,000
賃借料	0	240,000	240,000
支払手数料	0	150,000	150,000
支払報酬	0	400,000	400,000
雑費	0	100,000	100,000
雑損失	0	1,000,000	1,000,000
経常費用計	105,369,150	5,409,640	110,778,790
当期経常増減額	△ 1,296,045	3,019,960	1,723,915
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
合併による財産受入収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,296,045	3,019,960	1,723,915
一般正味財産期首残高			83,496,580
一般正味財産期末残高			85,220,495
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			△ 1,600,000
合併による財産受入収益			0
指定正味財産期首残高			43,174,872
指定正味財産期末残高			41,574,872
III 正味財産期末残高			126,795,367